第3問 ネットワークセキュリティに関する次の記述を読んで、設問1,2に答えよ。

A社では、社内のパソコン利用の増加によりネットワーク構成を見直すことにした。また、ネットワークの再構成にともないファイアウォールの設定も見直すことになった。ファイアウォールは、A社と社外を結ぶコンピュータ,LAN及びアクセス制御を設定できる。

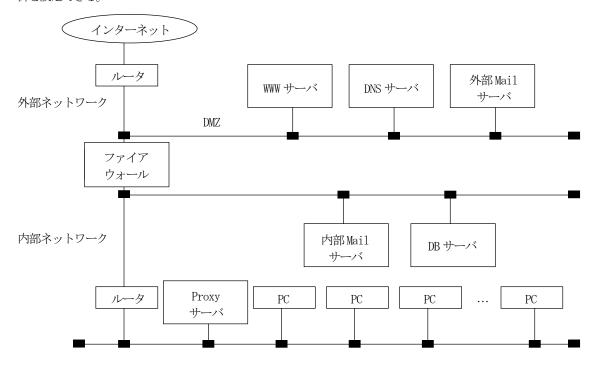


図 A社のネットワーク構成(見直し後)

A社の導入したファイアウォールに設定可能な機能は次のとおりである。

- (1) 内部ネットワーク上にある PC がインターネット上にあるサーバと通信を行う際に、TCP/IP プロトコルの上層位のサービス (http, https, ftp, smtp などのプロトコルや利用者が作成したアプリケーションサービス) に対してセキュリティ方針を定義することができる。
- (2) ネットワーク上に存在するコンピュータ (ホスト名) やLAN (LAN名) などの情報を利用し、サービスの許可及び禁止を設定することができる。そこでは、ネットワーク上のすべてのコンピュータやすべてのサービスを指す場合、特別な名称として"すべて"を使用できる。
- (3) ファイアウォールの動作を定義したものの集合をルールベースと呼ぶ。このファイアウォールは、到着した IP データ グラムに対して、定義されたルールベースを上から順に適用し、最初に適合したルールによって、その IP データグラムに 対する動作を決定する。
- 設問1 次のファイアウォールの設定方針によって定義される表の"ルールベース"中の空欄(a) ~ (d) に入れるべき適切な字 句を解答群の中から選び、記入せよ。

[ファイアウォールの設定方針]

- ① インターネットから送信されてくる電子メールは、必ず外部 Mail サーバで受信し、外部 Mail サーバから内部 Mail サーバへ中継する。
- ② PC からインターネットへのメール送信は、直接外部 Mail サーバを使用せず、一度内部 Mail サーバに送信し、外部 Mail サーバを経由してからインターネットへ送信する。
- ③ WWW サーバから内部ネットワークへのアクセスは、DB-access 及びsmtp の各サービスだけ許可する。

- ④ WWW サーバへのアクセスは、インターネットからのアクセス (http, https) 及び、PC からの直接アクセスも認める。
- ⑤ PCからインターネットへのアクセスは、http, https, ftpのプロトコルを許可し、必ずProxy サーバを経由する。
- ⑥ 利用者(インターネットを含む)からファイアウォールへの直接アクセスをすべて禁止する。
- ⑦ 上記以外のアクセスはすべて禁止する。

表 ルールベース

送信元	あて先	サービス名称	動作
すべて	ファイアウォール	すべて	(a)
外部 Mail サーバ	内部 Mail サーバ	smtp	許可
内部 Mail サーバ	外部 Mail サーバ	(b)	許可
www サーバ	内部ネットワーク	DB-access, smtp	許可
Proxy サーバ	(c)	http, https, ftp	許可
すべて	(d)	http, https	許可
すべて	すべて	すべて	禁止

解答群

ア WWW サーバ イ Proxy サーバ ウ ファイアウォール エ 外部ネットワーク

オ 内部ネットワーク カ http キ smtp ク DB-access

ケ https コ インターネット サ 外部 Mail サーバ シ 内部 Mail サーバ

ス PC セ DMZ ソ 許可 タ 禁止

設問2 設問1で設定したルールベースに追加をすることで、制限可能なアクセスとして適切なものを解答群の中から選び、解答欄(e)に答えよ。

解答群

- ア 社内PCからDMZ上に接続されているサーバの設定を専用アプリケーションサービスによって行うこと。
- イ 社内PCから内部ネットワーク上に接続されているサーバの設定を専用アプリケーションサービスによって行うこと。
- ウ インターネットからDNSサーバのdnsサービスを利用すること。
- エ 特定のユーザIDにのみインターネット上のhttp, https, ftpのサービスの利用を許可すること。